



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

令和4年3月31日

本資料の発表をもって解禁

信濃川河川事務所 令和4年度予算の公表

～大河津分水路の改修や令和元年東日本台風洪水に対する河道掘削の推進 等～

令和4年度予算は3月22日に成立し、国土交通省関係の予算が公表されました。

信濃川河川事務所では、平成27年度より事業に着手している大河津分水路の改修を引き続き推進するとともに、大河津分水路右岸の堤防強化や、洪水時等の緊急対応を迅速に行うための拠点として長岡地区河川防災ステーションの整備等を推進します。

また、令和元年東日本台風を受け、国・県・沿川市町村が連携して取り組む治水対策等を取りまとめた「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」(令和2年1月31日公表)に基づき、引き続き、長岡・小千谷市街地等の水位低下を目指した河道掘削等を推進します。

令和4年度当初の河川改修にかかる予算は、80億3千2百万円(そのうち、大河津分水路の改修に係る予算は73億5千8百万円)です。

なお、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策※令和3年度補正予算(令和3年12月20日成立)」と合わせ、136億5千7百万円(工事諸費等除く)です。

令和4年度予算主要事業の概要は、以下を参照ください。

- | | |
|----------------------------|-------|
| ○大河津分水路 令和の大改修の推進 | 参考資料1 |
| ○大河津分水路 右岸堤防強化事業の推進 | 参考資料2 |
| ○長岡地区河川防災ステーションの整備の推進 | 参考資料3 |
| ○信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)の推進 | 参考資料4 |

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
市政記者クラブ、新市政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、
越南タイムス、FMゆきぐに、
建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門職 平塚 洋一郎(ひらつか よういちろう)
電話：0258-32-3020(内線216)

^{しなのがわ}信濃川 ^{おおこうづ}大河津分水路 令和の大改修 の推進

^{にいがた} ^{ながおか} ^{つばめ}
 新潟県長岡市、燕市

R4事業費
 7,358百万円※1

※1:信濃川（大規模）河川改修事業のR4全体事業費（大河津分水路改修）

事業の概要

^{おおこうづ}大河津分水路は^{しなのがわ}信濃川の洪水から^{えちご}越後平野を守るため、大正11年（1922年）に通水した延長約10kmの人工の放水路ですが、河口部は洪水を安全に流下させるための断面が不足しています。平成23年7月洪水、令和元年東日本台風による洪水では、分水路直上流及び分水路区間で計画高水位を超過し、危険な状態となりました。また、分水路建設後90年以上が経過し、施設の老朽化・機能低下も顕著になっています。

^{おおこうづ}大河津分水路より上流側に位置する^{しなのがわ}信濃川中流部や^{ちくまがわ}千曲川をはじめ、^{しなのがわ}信濃川水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する^{おおこうづ}大河津分水路にて令和の大改修として平成27年度より着手しています。

^{しなのがわ}信濃川水系における流域治水の一環として、^{しなのがわ}信濃川（^{おおこうづ}大河津分水路地区）において「^{おおこうづ}大河津分水路 令和の大改修」と称し、^{おおこうづ}大河津分水路の拡幅等を実施します。

整備効果

^{おおこうづ}大河津分水路の拡幅等の実施により、^{しなのがわ}信濃川水系の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

山地部掘削、床固改築、橋梁架替を推進させ、
 「^{おおこうづ}大河津分水路 令和の大改修」の事業進捗を図ります。



流下断面が不足し、抜本的な改修が必要な大河津分水路

位置図



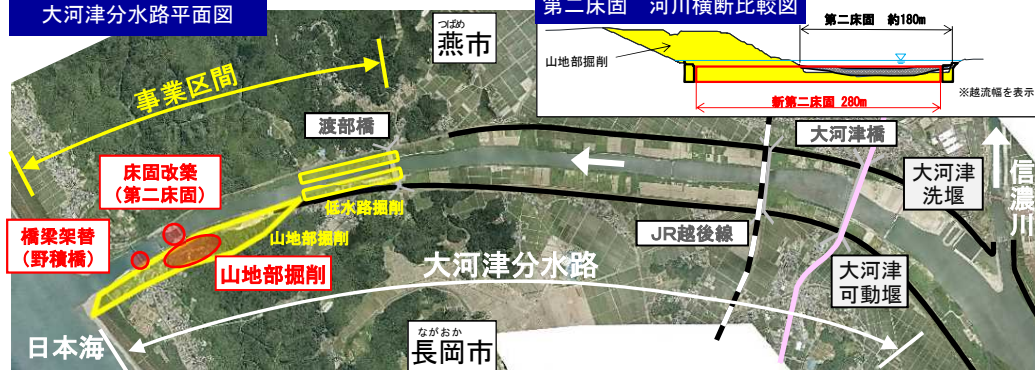
大河津分水路の状況（令和元年東日本台風）



第二床固副堰堤付近の状況
（令和元年10月13日16時頃）

JR越後線信濃川分水橋梁付近の状況
（令和元年10月13日12時頃）

大河津分水路平面図



「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm

事業の概要

大河津分水路右岸堤防については、万が一、堤防が決壊した場合、氾濫による影響は新潟市街地にまで及び、甚大な被害が発生する恐れがあることから、堤防強化対策を推進しています。

整備効果

令和4年度の事業内容

位置図



事業内容

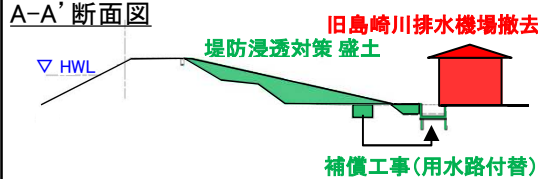


堤防川裏漏水状況

大河津分水路右岸
3.0k付近



A-A' 断面图



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ
信濃川

ながおか

長岡地区河川防災ステーション整備

の推進

にいがた ながおか
新潟県長岡市

R4事業費

674百万円※1の内数

※1:信濃川河川改修事業のR4全体事業費
(信濃川(大規模)河川改修事業(参考資料－1)のR4予算全体事業費を除く事業費)

事業の概要

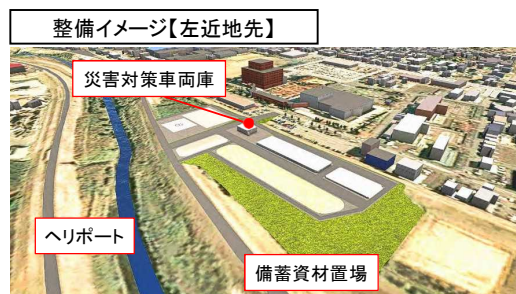
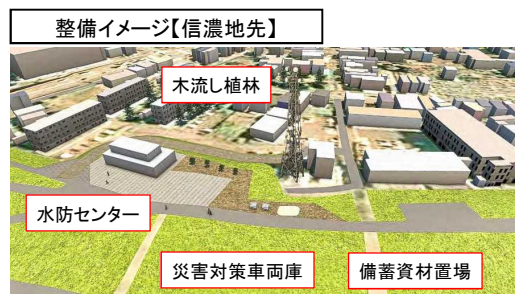
信濃川では、令和元年東日本台風に伴う洪水により、家屋等の浸水被害が発生しました。長岡地区河川防災ステーションは、信濃川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの復旧用資材の備蓄、災害対策車両庫、ヘリポート等の整備を行うとともに、長岡市が水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。信濃川水系における流域治水の一環として、信濃川(長岡地区)において河川防災ステーション整備等を実施します。

整備効果

河川防災ステーション整備等の実施により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和4年度の事業内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、河川防災ステーション整備(基盤整備)を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ
信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)※1の推進
 にいがた お ち や
新潟県小千谷市 他
 しなのがわ
 R3補正及びR4事業費
 2,637百万円※2

※2:信濃川の河川等災害関連事業費(河川大規模)のR3補正及びR4全体事業費の合計

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)
- ③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和4年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～



※1:「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの内容を更新しました。詳細は下記にてご覧いただけます

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm